

# かみのおかげ、子新門

No.11

9月号

発行人

瀬 知行

2012年

10月 30日発行

全2枚

## 岩手に引っ越しして1年が経つ

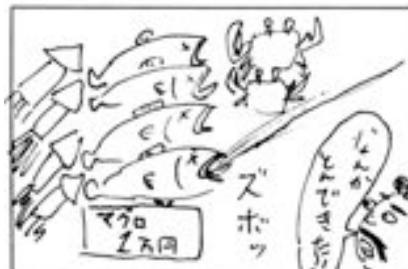
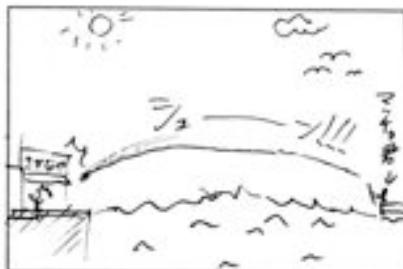
### 多くの人に支えられた「感謝」な1年

いつもお祈りとご支援感謝致します。私は、岩手県民になりました。今月で1年になりました。(2011年10月20日に当時の活動ベースがあった、岩手県遠野市に引っ越しました。)

この1年は、出会いと葛藤が多くありました。文化も気候も違う東北の地。さらに、津波の被害でまるで戦場の跡のように何もない被災地での活動。慣れない国際的な共同生活。月2回以上来る短期ボランティアチーム。簡単にいくはずもありませんでした。しかし、そんな僕を支えてくださったのは、ご支援してくださる皆さんや、祈り励ましてくれる仲間達、そしていつも優しく接して下さる岩手の皆さんでした。この場を借りて、感謝申し上げます。この1年で気がつけば、「まるでずっと前から知っていたように親しい方々」が私の周りにはたくさん神さまから与えられています。



←仮設のベンチでランチ



これからは、来年の春に震災から2年となり多くのボランティア団体が撤退したり、仮設から仮設へ引っ越しケースが出て仮設住宅の人間関係の再構築が必要になるなど新しい局面を迎える。この地で活動し続ける意味を深く感じながら、へりくだって活動していきたいです。引き続き、祈り励ましてくださいと願っています。よろしくお願いします。

### 瀬 知行の最近の活動をより詳しく

この秋の活動としては、引き続き足湯マッサージ会、キッズケ家(子どもお楽しみ会)、聞き屋(釜石市、大船渡市)、引っ越しのお手伝いなどがあります。また他にも、市内のボランティア団体の活動のお手伝いや、仮設商店街、コミュニティカフェのお手伝いなどもしています。月に、2~3程度の国内外からの短期ボランティアも受け入れています。

冬には、仮設住宅でのクリスマス会や、街のクリスマスイベントのお手伝いなども計画しています。



→東北名物「芋煮会」の様子

## 特集：この一年を振り返る「不自然なことをした一年」瀬 知行

先日「宣教と伝道の違いは何」と質問をされて、初めは「その2つは同じではないか」と答えました。しかし、後から考え直してみると次のような自分なりの答えを考えつきました。

例えるなら「ビニールハウスのイチゴが同じハウス内のイチゴに、イエスの愛を伝えるのは“伝道”と呼び、イチゴがハウスを飛び出して、みかんやりんごにイエスの愛を伝えるのを”宣教“と呼ぶ。」



宣教は、自分にとって不自然な場所つまり、今まで住んでいた地域や職場、学校などの普段の場所以外で愛を伝えることではないかと僕は考えます。そのような理由で、僕が岩手で支援活動を通してイエスの愛を伝えるのは、宣教だと考えているのです。僕は、これからもこの宣教を続けていきます。もし将来僕にとってこの岩手が、自然な場所に思えてきた時に、神さまの「GO サイン」があれば新しい国へと導かれるかもしれません。そのためにも今後挑戦していくこととして、海外での短期宣教があります。自分が住む地域の人々のことだけしか考えないのではなく、他の地域の人々の所にも行って、一緒に同じ時を過ごす。それがイエスが言った「互いに愛し合う」ということではないかと考えます。いつも広い視野を持って、小さなことに忠実になっていきたいです。（写真は、紅葉をバックにドヤ顔の私）

活動報告	9月21日	岩手県沿岸部祈り会	今後の活動予定	11月4日～13日	CCMNサミット in マレーシア
	9月23日	ソフトバレーボール交流会		11月18日～20日	OKチームリトリート in 大船渡
	10月7日	大船渡市内の駅のイベント手伝い		11月24日～28日	作品展開催など in 沖縄
	10月23日	仮設商店街での結婚式手伝い		1月中旬	コーチングネットワーク in 山口

### 祈りの課題

- ・岩手は段々と寒くなり風邪も流行り始めています。被災地の人々の健康のためお祈りください。
- ・11月4日から13日までCCMNグローバルサミットに参加するためマレーシアに行ってきます。行き帰りの無事と、神さまの計画や世界の現状を学べるようにお祈り下さい。
- ・「沖縄と岩手をつなげる」目的として、11月下旬に沖縄での作品展に参加します。作品の準備のためや、沖縄に住む方に岩手や東北の現状を伝えることが出来るようにお祈りください。

## おすすめ方言のコーナー

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 23歳 国内宣教師&保育士

瀬知行を支える会の住所:山口県山口市大内長野633-1

ブログ:「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

### 支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号:01350-2-99626 名義:瀬知行を支える会

他行からの振込 店名(店番)一三九(イチサンキュウ)(139)

預金種目:当座 口座番号:0099626「瀬知行を支える会」

郵貯振替口座番号:01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」

大船渡・釜石などでよく使われている方言をまとめました。

・がんばっぺひ

がんばろうの意味。「ペ」ではなく「ペし」で終わるのがミソ。

・すっから

「するから」という意味。

・やっから

「やるから」という意味。

・おれ

女性も使う「わたし」という意味。

・何にもなくてごめんねえ

大量のお菓子を出した後に使う。